

天塩川流域及びサンル川流域におけるカワシンジュガイの生息状況に関して今後とも調査を進め、サンルダム湛水区域内に生息するカワシンジュガイについては、移植等の適切な対策を実施する。

サンルダムの建設にあたっては、サクラマスの遡上、降下対策を行うことにより、ダム上流のサクラマスの生息環境を保全することとしている。湛水区域以外のカワシンジュガイについても、同様に生息環境の保全を図る。

天塩川流域においても、魚類の移動経路の確保を行い、サクラマスの生息域及びカワシンジュガイの保全に努める。